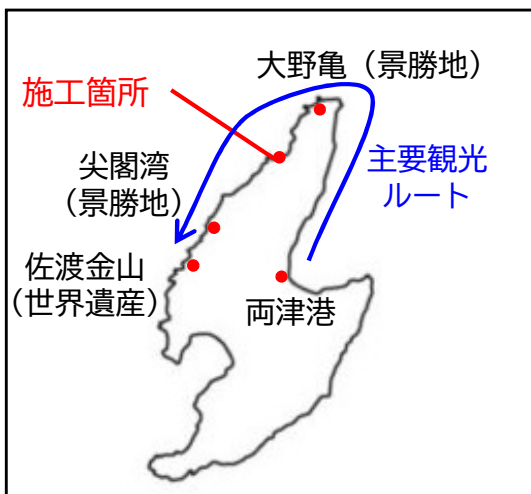


84 道路施設の老朽化対策

橋梁の老朽化対策の事例（佐渡市 主要地方道佐渡一周線 海府大橋）



- 定期点検により腐食や欠損が発見されたため、鋼部材の当て板補修を実施
- あわせて、鋼部材の保護のため、部材の塗装塗替を実施

○対策の効果

- 主要地方道佐渡一周線は第2次緊急輸送道路に位置付けられているとともに、地域の重要な生活道路としての機能も担っていることに加えて、令和6年度に世界遺産登録された佐渡島の金山や島内の景勝地を含む主要な観光ルートとしての機能を持つ道路です。
- 本橋が通行不能となった際には、大規模な迂回が必要となることから老朽化対策により道路利用者の安全を確保する必要がありました。
- 老朽化対策を実施することにより、橋梁を安全に長く使用できるようになりました。